

令和8年度川崎市宮前区市民提案型協働事業審査委員会 摘録 (公開)

日時：令和8年2月19日(木) 14:00~15:00

場所：宮前区役所4階 大会議室(公開)

出席委員：石崎徹委員、人見雅子委員、渡邊早貴委員、小泉幸弘委員  
齋藤区長、玉井企画課長、小西課長補佐、寺田主任、鈴木職員、高見職員  
提案団体：アースリングプロジェクト、推し活 MIYAMAE

公開プレゼンテーション

- 1 開 会
- 2 区長挨拶
- 3 審査委員紹介
- 4 事務局による概要説明
- 5 提案事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答並びに採点
- 6 閉 会

## 公開プレゼンテーション

(玉井企画課長)

それでは、定刻となりましたので、令和8年度宮前区市民提案型総合情報発信事業公開プレゼンテーションを始めさせていただきます。本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。事務局として司会を務めさせていただきます、宮前区役所企画課長の玉井と申します。よろしく願いいたします。開会に当たり、宮前区長の齋藤からご挨拶を申し上げます。

(齋藤区長)

こんにちは。宮前区長の齋藤でございます。本日は、「令和8年度宮前区市民提案型総合情報発信事業」公開プレゼンテーションにご参加いただき、ありがとうございます。本事業は令和4年度から始まり、5年目を迎えることとなります。この間、様々な事業を提案いただき事業化していく中で、区も協力するとともに、それぞれの個性を活かして試行錯誤を重ねながら取り組んでいただきました。こうした取組が着実に前進しているのは、ひとえに提案者の皆様の熱意とご尽力、審査委員の皆様のご助言の賜物であり、心より感謝申し上げます。宮前区には歴史や文化、豊かな自然があり、地域のために熱心に活動している区民の方々がおられます。本事業を通じて、宮前区にある地域資源をうまく発信していけたらと思っております。本日は公務のためここで退席させていただきますが、令和8年度の事業として、どのような提案をお伺いできるか楽しみにしております。今後とも宮前区の情報発信をはじめとした様々な取組に関心を寄せてくださいますようお願い申し上げます。私からの冒頭の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い致します。

(玉井企画課長)

ありがとうございました。続きまして、本日審査をお願いする審査委員を御紹介いたします。専修大学経営学部教授 石崎徹委員、公益財団法人かわさき市民活動センター市民活動推進課事業推進係 人見雅子委員、イツツ・コミュニケーションズ株式会社コミュニケーションデザイン本部メディアコンテンツ部 企画広告チーム 渡邊早貴委員、宮前区役所副区長 小泉幸弘委員、以上の4名でございます。審査委員会の会長は、石崎委員が務めます。

本日の公開プレゼンテーションは、令和8年度宮前区市民提案型総合情報発信事業の第2次審査として、事業を実施する団体を選考するために行うものです。選考の方法は、第1次審査を通過いたしました2提案について、それぞれ発表をしていただき、その後審査委員の皆様方による質疑応答を行います。プレゼンテーションや質疑応答の内容、各団体から事前に提出を受けた企画提案書や質問に対する回答等の書類の内容を、審査委員が総合的に判断した上で、採点し、選考を行います。本日の選考結果については、宮前区長に報告し、それを踏まえ、宮前区役所としての最終決定を行い、最終的には、予算の範囲内で、事業を選考することとなっております。最終選考結果は、公開プレゼンテーションに御参加いただいた、すべての団体の皆様に、3月上旬頃を目途にお知らせさせていただきます。プレゼンテーションの流れですが、1事業ごとに提案団体から発表していただきます。1事業あたりの時間配分は、発表が8分間、質疑応答が10分となっております。質疑応答終了

後に次の団体の発表まで 2 分間ございますので、その間に、次の団体の発表者は発表の準備を、審査委員の方は採点を、よろしく願いいたします。私の方から団体名を紹介した後、プレゼンテーションを開始してください。各団体の発表と質疑応答の時間については、終了の 1 分前に事務局がベルを 1 回鳴らします。終了時間になりましたらベルを 2 回鳴らしますので、すみやかに発言を終了するよう、御協力をお願いいたします。発表は、前方の「発表」と貼ってある机のところをお願いいたします。事前にお送りいただいたプレゼンテーション用の電子データにつきましては、机に置いてあるパソコンのデスクトップに、「各団体発表資料」というフォルダがあり、その中に格納しています。プレゼンテーション開始前の準備の時間にそのフォルダから自分の団体の電子ファイルを開いていただいて、プレゼンに使用してください。プレゼンテーションの順番が次の団体は、廊下側の「次発表待機場所」と貼ってある席で待機をお願いいたします。その席にあるパソコンにも、説明用のパソコンと同様に、各団体プレゼンテーション用の電子データが格納されていますので、事前に自分の団体の電子データについて、念のため確認をお願いいたします。他の団体の資料を見ることなどはせず、確認後はパソコンには触らないようお願いいたします。

最後に 3 つほど、諸注意を申し上げます。この公開プレゼンテーションは、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例に基づき公開で行いますので、傍聴を認めておりますが、傍聴の方につきましては、質問を行う等、発言はできませんので、御了承ください。

また、記録、広報等の資料として写真撮影をさせていただきますので、御了承をお願いいたします。なお、お持ちの携帯電話につきましては、マナーモードに設定するか電源を切るようお願いいたします。公開プレゼンテーションの終了予定時刻は 14 時 50 分を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。よろしければ公開プレゼンテーションに入らせていただきます。

## 【アースリングプロジェクト】

〈企画提案〉

〈質疑応答〉

(小泉委員)

区役所も引き続き活用いただいて、より充実した形で作品の展示も行っていただければと思う。企業にも協力いただくということだが、今現時点でどれくらいの見込みがあるか、目標はどのくらいかお聞かせいただきたい。

(提案団体)

これから働きかけていくことにはなるが、見込みとしては 10 団体程度に御協力いただけるよう働きかける予定。普段から関わりのある店舗などには既に話をしている、協力的な感触をいただいている。資金面に関しては、20 万円程度確保できればやりたいことが広がっ

ていくと考えている。

（小泉委員）

働きかけはいろいろできると思う。提案事業の予算の中ではなかなか難しいところもあると思うので、口コミであったり、普段からの付き合いであったり、SNSでの発信であったり、そういったところで賛同いただけた企業の方と進めていただき、事業自体が充実していくよう取組を進めていただければと思う。

（渡邊委員）

収益化も見据えて考えているのは素晴らしい。映画館Plusとタイトルにあるが、具体的に資料のBの部分以外に検討していることがあれば教えていただければと思う。

（提案団体）

映画館に関しては公園で夜に行う予定。例えば、まちで映画を上映されている方がいるので、そういった方たちとつながることができればと考えている。

（人見委員）

今年度の活動がさらに広がるなと感じた。プロの作品も飾るとのことだが、宮前区の方を対象にしているのか。

（提案団体）

基本的には宮前区の方を多めにと考えているが、興味を持ってくださる方であれば広く受けたいと思っている。

（石崎委員）

区民から90秒動画を募るとのことだが、BGMをつけてきた時の外に発信する際の著作権とかはどのように考えているか。

（提案団体）

著作権の問題については、知り合いの作曲家にお願いして一からBGMを作成することも考えている。

〈採点〉

## 【推し活 MIYAMAE】

〈企画提案〉

〈質疑応答〉

（人見委員）

つながりづくりが目的なら、ツアーが 3 回で足りるのか、もう少し回数を増やせないかと思ったがどうか。

（提案団体）

今のメンバーだけでは不足しているのが実情。1 回 2 回とやる中で、活動の輪を広げていきたい。現メンバーは年齢が高いので、若いメンバーにも協力を募っていきたい。まずは活動をしていることを世間に知ってもらい、活動しながらメンバーを増強して、回数を増やしていけないか検討していきたいと思う。

（渡邊委員）

熱意が伝わってきた。実際にリアルの接点をということだが、ターゲットは設定しているのか。

（提案団体）

参加人数も 10~20 名程度なので、ターゲットについては、今回は子育て世帯、今回はシニア、今回は働く世代など、ターゲットを絞りながら、工夫して実施したいと考えている。

（小泉委員）

体験ツアー全 3 回のうち、第 1 弾が 7 月にあるが、暑い時期になるので、参加者も暑い中歩くので大変かと思う。また、北部市場は限られた市場関係者しか入れないという認識をお持ちの方が多いが、地域に開かれており、多くの人に来てもらいたいという意向も聞く。区とも関係性があるので、区役所を使っただきながら、ぜひ連携していただければと思う。

（石崎委員）

ターゲットの話も出たが、集客方法、来てもらうためのインセンティブをどういうふうにするのか、来てほしい人に来てもらえる仕組みづくりを工夫すると良いと思う。例えば、大学のオープンキャンパスには、進学先として考えてくれている方は黙っていても来てくれるが、そうでない人はそこに何かをつけないと選んでもらえなくなってしまう。それはグッズでもいいと思う。名前が付いたグッズを使ってもらえると愛着も湧いてくると思うので、本事業でも予算の中で検討いただければと思う。

(提案団体)

冊子を作るにあたって地域をまわってみたら、川崎市でレンタルサイクルを提供していた。夏の暑い時期は歩かないでレンタルサイクルのような形でやってもいいかもしれない。また、多くの方が駅の方に目が向いてしまうが、神木本町などのお店を訪れた時に、この冊子にすごく期待してくれているのを感じた。冊子を作っていく中で、リアルにその場所に連れていきたいと思った。

(小泉委員)

グルメのページを見てみたところ、4店舗くらいしか行けてなかった。冊子にスタンプを押せるようにすると制覇したくなって集めに行くかもしれない。お店の方も来てもらいたい思いがあるので、来店で何かもらえるなどのインセンティブを出せるとさらに良い。スタンプをもらう達成感を得られるので、うまく冊子を生かせるの良いと思う。

(提案団体)

ぜひ検討したい。

〈採点〉

(玉井企画課長)

以上で、公開プレゼンテーションを終了します。冒頭にも申し上げましたとおり、本日の選考結果については、宮前区長に報告し、それを踏まえ、宮前区役所として最終決定いたします。最終選考結果は、公開プレゼンテーションに御参加いただいた、すべての団体の皆様に、3月上旬頃を目途にお知らせさせていただきます。

なお、審査委員の皆様は、採点終了後、15時00分までに第5会議室にお移りいただき、引き続き審査をお願いいたします。採点が終わりましたら審査表を事務局が回収いたしますので、担当職員にお渡しください。

以上